

各位

2023年6月1日

インターナルカーボンプライシング制度導入について

当社は、2023年6月1日より、低炭素投資や、気候変動対策を推進するため、インターナルカーボンプライシング(ICP)制度(*)を導入いたしました。

- (*) ICP制度：社内独自の炭素価格を設定し、CO₂排出量を費用換算することで、排出量削減、省エネルギー推進に対する経済的インセンティブを創出し、低炭素投資・気候変動対応への取組みを促進する仕組み。

【セントラル硝子グループのICP制度】

・ 社内炭素価格	10,000 円/t-CO ₂ (導入時)
・ 運用方法	CO ₂ 排出量の増減を社内炭素価格の適用により費用換算し、投資判断に活用する。

当社グループは、地球温暖化・気候変動を事業活動の継続における重大なリスクの一つと認識し、2050年度までに温室効果ガスを実質ゼロとするカーボンニュートラルの実現を目標に掲げております。

今後、さらに高まる温室効果ガス排出量削減要求への対応として、ICP制度を用いて炭素コストを可視化し、設備投資の意思決定に活用していくことで、排出量の削減投資を促進してまいります。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

セントラル硝子株式会社
経営管理室 企画総務グループ
TEL: 03-3259-7062